

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394100073
事業所名	生協のんびり村 グループホームほんわか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	コロナ禍とはいえ、組合員との連携は継続があり、敷地内の地域交流センターを活用した交流がある。今年度の防災訓練には、組合員はじめ地域の方々の参加が得られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年6回、対面での会議を開催している。敷地内にある地域交流センターで、ホームの運営報告を基に意見交換を行っている。家族の参加は、コロナ禍もあり、家族側から辞退の申し出が多い。聞き取った意見や提案は、積極的にホーム運営に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	知多北部広域連合の担当部署とは適切に連携を図っている。ホーム運営に関する相談や、運営推進会議報告、運営報告等々、その時々情報共有に努め、提案や助言を運営に反映させている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族とは、日常のコミュニケーションで信頼関係を深め、面会時やサービス担当者会議等の機会に、個別に意見や提案を聴取している。家族からの、支援内容・運営に対する要望実現に向け、内容を職員と共有して取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

対面会議で年6回の会議を開催している。
---------------------

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○								